

資金運用主体への質問事項

1 資産運用目標・方針

- (1) 金融資産の原資、保有目的は何か。
- (2) 資産運用目標・方針は誰がどのように決めるのか（主務官庁と運用主体の関係）。
- (3) 運用について、法令上何らかの制約は課されているのか。
- (4) 目標・方針の内容（理念、リスクの明確化や利回り目標の有無）。
- (5) どの程度の期間を対象として運用方針を策定するのか。

2 具体的な資産運用

- (1) 運用目標・方針に基づき、具体的に誰がどのように運用しているのか。
- (2) ポートフォリオ配分を誰がどのように決めているのか。
- (3) どのような割合で金融資産を保有しているのか。
- (4) アクティブ運用・パッシブ運用の比率。
- (5) 最先端の運用ノウハウを採り入れるための工夫をしているか。
- (6) 経済環境や市場環境の変化を踏まえた機動的なヘッジ方針の変更やポートフォリオの見直しを行っているか。
- (7) 運用実績（ベンチマークとの対比も含む）（2001年～、各年）。

3 ガバナンス

- (1) 資産運用の執行と監督について、権限と責任の所在が明確化されているか（法人の統治構造）。
- (2) 意思決定がどのようなプロセスで行われるのかについて、透明性は確保されているか。
- (3) 資産運用を外部委託している場合、外部委託先に対する管理をどのように行っているのか。
- (4) 資産運用の結果をどのように評価し、改善に活かしているのか。

4 リスク管理

- (1) 誰がどのような手法でリスク管理を行っているのか。
- (2) リスク許容度を、どのような考えで、どのような水準に設定しているのか。
- (3) リスク分散によるリターン最大化（すなわち、投資の期待収益率とリスクの関係を踏まえた有効フロンティア）を意識したポートフォリオの管理を行っているか。
- (4) 短期的な市場変動に伴う金融資産の時価下落のリスクにどう対応しているのか。

5 専門人材の確保

- (1) 資産運用の知識・経験を踏まえた役員の選任を行っているか。
- (2) 運用担当者に専門性を有する人材を確保できているか（人数、能力等）。
- (3) 運用を外部委託している場合、自ら運用する場合とのコスト比較を行っているか。

6 エクイティ性資産に係るリターン最大化

- (1) エクイティ性資産を保有している場合、議決権行使の方針を含め、リターンを最大化するための方策を工夫しているか。

7 運用の評価

- (1) 運用実績について、長期資金であるという性格を踏まえた評価や、情報開示の工夫を行っているか（公表頻度、内容等）。